

命の大切さと思いやりの心を育てる

～「人権の花」運動：院内小学校で花植作業～



みんなで協力しながらの花植作業

6月25日、院内小学校で秋田県「人権の花」運動として、全校児童による花植え作業が行われました。

この運動は、子どもたちがみんなで協力して花を育てることにより、命の大切さを知り相手を思いやる心を育ててもらふことなどを目的に実施されています。

子どもたちは、人権擁護委員の方から花苗の植え方を教わり、グループ毎に花植え作業を行いました。作業終了後、児童を代表して、大杉かれんさんが「今日植えた花は、笑顔の花です。笑顔の花をたくさん咲かせられるように頑張りましょう」と感想を発表しました。

協力して全部まわったよ！！

～金浦西国三十三観音石仏巡り～

6月26日、金浦小学校3年部PTCA金浦三十三観音石仏巡りが行われました。

33体の観音像は、勢至山・木の浦山と観音湯のほとりに、安政4年（1857年）西国三十三所観音霊場になぞらえて建立されたものです。

参加した児童と保護者は複数のグループに分かれ、地図を見ながら石仏を探しました。階段がきつく登るのが大変だったり、石仏がなかなか見つからなかったりしたようでしたが、みんなで協力し約2時間かけて33体の石仏をまわることができました。



三十三観音を巡る金浦小学校3年生の児童たち

新しい出会いと情報交換の場！！

～第1回異業種交流会が行われました～

市主催の「第1回異業種交流会」が7月2日に開催され、市内を中心に独身男女32名が参加し交流を深めました。参加者の中から数名が講師となり仕事の紹介を行う時間や、会食をしながらゲームを行う時間などが設けられ、会が進むにつれて徐々に緊張がとけ会話が弾んでいきました。参加者は「多くの方と会って、お話が出来てよかった。にぎやかにゲームもできて楽しかった」などの意見が多く聞かれ、次回以降の開催を楽しみにしている様子でした。

市では今後も季節ごとに趣向を凝らしたイベントを各種予定しています。なお、異業種交流会については次の日程により開催される予定となっています。

日程

- 第2回 9月17日(金)
- 第3回 10月22日(金)
- 第4回 12月17日(金)
- 第5回 1月21日(金)

※それぞれ午後7時開会で、会場は象潟駅前の「ジョリー・ロジャー」

問合せ先

企画情報課 ☎ 43-7510
FAX 62-9013

地域のインフラ整備を強く要望

～各期成同盟会合同整備促進大会～



大会決議を読み上げる横山市長

6月23日、由利本荘市の本荘グランドホテルにおいて、にかほ市・由利本荘市の関係者約300名が参加し、日沿道建設促進や羽越本線新幹線直通促進など5団体による合同整備促進大会が開催されました。

大会では、秋田県立大学准教授の嶋崎善章氏による基調講演「これからのインフラ整備～豊かさを実感できる社会へ～」などが行われ、大会決議では横山市長が日沿道・象潟～遊佐間の早期に整備着手することなど、また、佐藤市議会議長が羽越本線への新幹線直通運転の早期実現などの決議書をそれぞれ読み上げました。

スポーツの素晴らしさを伝える

～スポーツ選手活用体力向上事業：小砂川保育園～

6月30日、都市農村交流センターで、元体操日本代表選手の渡邊光昭氏を迎え、「子どもの体力向上事業体操教室」が行われました。

著名なスポーツ選手の講話や実技指導により、子どもたちに体を動かすことの楽しさやスポーツの素晴らしさを伝え、自主的にスポーツに親しむ態度や習慣を身につけてもらうことを目的に行われたものです。

教室に参加した小砂川保育園の園児19名は、先生に教わりながら、時に華麗な演技を見本に、マット運動や飛箱運動などを元気に楽しく体験しました。



道具を使った運動の楽しさを教わりました

こいでギネスに挑戦！

～親子レクリエーション「こいでんピック」開催～

6月24日、親子で力を合わせて6種目の競技に挑戦するレクリエーション「こいでんピック」が、小出小学校で開催されました。

同校の体育館や教室を会場に、親子で一緒に跳ぶ「親子なわとび」や、ビー玉を皿から皿に1個ずつ移し変える「箸づかい名人はだれだ」など、工夫を凝らしたゲームに真剣にチャレンジしながら、親子のふれあいの時間を楽しみました。

閉会式では、種目ごとの優勝親子をみんなで拍手してお祝いするなど、笑顔いっぱいの親子レクとなりました。



ジャスト10秒をめざして真剣に挑戦